

地域一体型環境教育 「西胆振 野生児育成プロジェクト」の実施

〒052-0005
北海道伊達市清住町47-1
電話:080-6068-3352
E-mail:info@ikimoinc.jp <http://ikimoinc.jp>
Facebook・Instagram・YouTubeにて
「いきものいんく」と検索ください。



ひろげる助成

2年目

実践



泥登り&川の生きもの学習の様子

イベントの延べ参加者数 **493人**

環境教育展来場者数 **230人**

今年度計画の達成度 **80%**

活動の全体目標に対する達成度 **60%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

環境教育実践校、行事参加者、その他関係機関への効果的な聞き取り調査やアンケート調査を実施し、数値化・分析すること。

■ 工夫した点

情報発信や受付方法にLINE@を加えたことで、個々への情報発信が強化され、また参加者とのやり取りが大変スムーズになった。



課題

環境破壊の要因として「子どもの自然離れ」が考えられる。環境や野生動物、それらのつながりによって生かされていることを実感する機会が少ないことが大きな課題である。

目標

①「自然環境や野生生物に配慮できる視野の広い子ども」②「自分で考え、行動し、解決できる自立した子ども」こういった人材を育成し、日本固有で豊かな自然環境保全を目指す。

活動内容と成果

●北海道西胆振地域の小・中学校にて、年間延べ200時間の授業を実施した。●子どもたちが、自然の中でおもいっきり自由に遊び、かつ、生きものどうしの「つながり」や外来生物問題、ロードキル(野生動物の交通事故)、野

生動物へのエサやり 問題など、人間の活動が引き起こす環境問題について学ぶ日帰り行事や1泊2日のキャンプを多数実施した。●環境教育や生物多様性、外来生物問題等の普及啓発を目的とするイベント「いきものいんく写真展」を開催した。



森の生きもの学習の様子

今後の展望

この環境教育活動が当団体単独のものではなく、地域一体となった取り組みに発展し、環境問題に対する高い意識と広い知識を持つ人が増え、自然環境保全が地域住民の共通意識となるよう常に働きかけていきたい。